

としまアート夏まつり 2018 詳細決定

2018年7月28日(土)～9月2日(日)



アートと出会うおまつりとして、毎夏豊島区で開催されている『としまアート夏まつり』。12回目となる今年、区内複数の会場で、様々なジャンルのアーティストによる作品や参加型プロジェクトがおこなわれます。

あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）ではメインプログラムである「子どもに見せたい舞台」シリーズを開催。0歳児から入場可能な演劇公演です。8ヶ所の区民ひろばでは、プロの俳優による「よみしばい」を実施。演劇に触れるきっかけをご用意します。また、アニメーション上映会や親子向けのライブなど、様々な企画も展開されます。子どももおとなも一緒にアートを楽しめる豊島区発の『としまアート夏まつり』に、今年もぜひご期待ください。

【としまアート夏まつり 2018 開催概要】

日程 2018年7月28日(土)～9月2日(日)

会場 あうるすぽっと、区民ひろば、ぞうしがや こどもステーション、東武百貨店 池袋店

主催 としま文化創造プロジェクト実行委員会
（豊島区、豊島区教育委員会、NPO 法人アートネットワーク・ジャパン、
NPO 法人芸術家と子どもたち、公益財団法人としま未来文化財団）

助成 一般財団法人地域創造
平成30年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業
（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

子どもに見せたい舞台 vol.12 おどる童話『THE GIANT PEACH』



世代を問わず親しみやすい題材を基に、家族で楽しめる良質な舞台を提供する「子どもに見せたい舞台」。これまで「星の王子さま」「ピノッキオ」などが上演されています。家族みんなで観劇できるよう、0歳から入場が可能です。毎夏2000名近くの子どものおとなが“本物の舞台”と出会い、多くの感動とともに舞台鑑賞を楽しんでいます。12年目の今夏は、「チョコレート工場の秘密」でおなじみのロアルド・ダール原作、映画もヒットした「James and The Giant Peach」を舞台化。“子どもも楽しいおとな劇”をコンセプトに、大きなモモに乗って少年と虫たちがニューヨークを目指すファンタジー作品を、前回に続き振付家・演出家のスズキ拓朗が、映像・ダンス・音楽盛りだくさんのエンターテインメントに仕立てます。子どもからおとなまで楽しめる「おどる童話」にご期待ください。

原作 ロアルド・ダール

振付・構成・演出 スズキ拓朗

出演 エリザベス・マリー 清水ゆり ジョディ ジントク 岩坪成美 福島梓 柏木俊彦 朝比奈尚行 スズキ拓朗
青木萌 岡村樹 小林らら 西若菜 ニノ戸新太 ほか

日程 8月6日(月)~12日(日) 全10ステージ

会場 あうるすぽっと (豊島区立舞台芸術交流センター) 豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル2階

料金 全席指定 子ども(3歳~小学生)500円/中学生1,000円/おとな2,000円

※2歳以下無料(0歳から入場可能/保護者のお膝の上の場合は無料・お席が必要な場合は有料) ※前売・当日ともに同一料金 ※小学生以下の入場は保護者の同伴が必要 ※3歳から高校生は当日年齢確認が必要

受付開始 6月16日(土)

<購入方法>

としまチケットセンター (あうるすぽっと3階事務所内)

①劇場WEBサイトより <https://www.owlspot.jp/>

②お電話・窓口での直接購入 TEL 03-5391-0516 (電話・窓口10:00~19:00、但し休館日を除く)

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> TEL 0570-02-9999 (Pコード487-389)

お問合せ あうるすぽっと TEL 03-5391-0751



撮影: 井上 亮

アーティストプロフィール

スズキ拓朗 (すずき たくろう)

振付家・演出家・ダンサー。

1985年生。ダンスカンパニーCHAiroidPLIN主宰。2011年よりダンスカンパニーコンドルズ参加。

横浜 Dance CollectionEX 奨励賞、第46回舞踊批評家協会新人賞。

若手演出家コンクール最優秀賞、第3回世田谷区芸術アワード飛翔受賞、他受賞歴多数。

平成27年度東アジア文化交流使。

<http://www.chairoiplin.net/>

<http://www.condors.jp/>

よみしばい『星の王子さま』



「よみしばい」は、数人の俳優が登場人物をひとりで何役も演じ分け、短い時間でわかりやすく、おしばいの楽しさと豊かさを体験できるプログラムです。今年の作品は「星の王子さま」。子どもだけでなくおとなの感性も揺さぶる文学作品との出会いを、ぜひお近くの会場で体験してください。

アーティスト Theatre Ort

演出 倉迫康史

出演 小林至 平佐喜子 岩倉真彩

日程・会場・お問合せ

7月28日(土)	①10:30～	区民ひろば長崎	TEL 03-3554-4411	豊島区长崎 2-27-18
7月29日(日)	②15:00～	区民ひろば千早	TEL 03-3959-2281	豊島区要町 3-7-10
8月4日(土)	③10:30～	区民ひろば西巣鴨第二	TEL 03-3915-2379	豊島区西巣鴨 2-14-11
8月5日(日)	④10:30～	区民ひろば清和第二	TEL 03-5961-5756	豊島区巣鴨 3-13-12
8月12日(日)	⑤10:30～	区民ひろば朝日	TEL 03-5974-0566	豊島区巣鴨 5-33-21
9月1日(土)	⑥10:30～	区民ひろば高南第二	TEL 03-3987-6600	豊島区高田 3-38-7
9月2日(日)	⑦10:30～	区民ひろば高松	TEL 03-3973-7420	豊島区高松 2-25-9
	⑧15:00～	区民ひろば池袋	TEL 03-3982-9658	豊島区池袋 4-21-10

対象 子どもからおとなまで（親子参加可能）

参加費 無料

定員 各会場により異なります ※乳幼児の入場は保護者の同伴が必要 ※45分程度を予定

申込 不要（当日参加可能）

アーティストプロフィール



倉迫康史(くらさき こうじ)

舞台演出家・放送作家。

1969年生。宮崎県出身。舞台演出家、2007年より Theatre Ort 主宰・演出を務め、劇団公演以外にもオペラやミュージカルの演出を手掛けている。2015年、たちかわ創造舎チーフ・ディレクター就任とともに劇団の拠点を立川市に移し、多摩エリアを中心に活動を展開。2016年より立川シアタープロジェクト実行委員会委員長、立川文化芸術のまちづくり協議会企画運営委員会副委員長をつとめる。洗足学園音楽大学、桜美林大学講師など俳優教育や、演劇の手法を活かしたリーディングやコミュニケーションのワークショップも数多く行っている。



Theatre Ort (シアター・オルト)

Ort とはドイツ語で【場】の意味。2000年に現代舞台芸術ユニット Ort として始動。その後、シアターカンパニーOrt-d.dとして豊島区・にしすがも創造舎を拠点に活動。2015年から立川市・たちかわ創造舎へ拠点を移し、Theatre Ort (シアター・オルト)と改名。公共ホールと提携しての劇場公演のほか、児童文学の名作を原作にしたレパートリー作品「よみしばい」を劇場以外の様々な場所でも上演。図書館、学校、児童館、学習館などさまざまな公共の【場】に呼ばれ、好評を博している。

アーティストとあそぼう！「親子で遊ぶ からだワークショップ」



舞踏家・松岡大による、親子のためのからだワークショップです。子どももおとなも力を抜いて、一緒にからだで遊んでみたり、ことばからイメージをひろげて自由な動きを楽しんでみたり、踊りをつくってみたり…。重力に身をゆだねることで、しなやかに柔らかくなったからだと心からは、どんな動きが生まれるのでしょうか。からだを通して、親子のコミュニケーションをゆったり深めてみませんか？

豊島区 地域の文化活動拠点づくり事業

アーティスト 松岡大

撮影：西野正将

日程 7月28日(土)①11:00～12:00 / ②13:30～14:30 入れ替え制

会場 ぞうしがや こどもステーション 東京都豊島区雑司が谷3-1-7 千登世橋教育文化センターB1F

対象 4歳から7歳の子どものとその家族

定員 各回10組

参加費 親子1組(子ども1名・おとな1名)につき500円(家族1名追加ごとプラス200円)

申込 要予約/先着順 FAX(03-5906-5706)または申込フォームよりお申込みください

受付開始 7月1日(日)12:00

お問合せ NPO 法人芸術家と子どもたち TEL 03-5906-5705 070-6474-5838(イベント当日)

アーティストプロフィール



撮影：福山楡青

松岡大(まつおか だい)

舞踏家。

上智大学卒業。桑沢デザイン研究所卒業。

2005年より山海塾に舞踏手として参加。「金柑少年」「とぼり」「めぐり」「卵熟」などの主要作品に出演中。2011年より、街を歩きながらミュージシャンとダンサーによるライブを鑑賞するウォーキング形式のパフォーマンスイベント「LAND FES」を主催。障害の有無に関わらず子供たちとアーティストがともに創りあげるインクルーシヴワークショップ「音ととつ」を主催。2016年12月には、故・蜷川幸雄氏の意思を引き継いだ、高齢者による世界最大級の群集劇「一万人のゴールドシアター 2016」にてムーヴメント演出を務める。2018年より小田原市役所主催「スクランブル・ダンスプロジェクト」の講師を務めるなど、多方面で活躍。

<http://daimatsuoka.com>

「スティールパンのデュオライブ！」親子で楽しむ ぷちライブ！



子どもとおとなが一緒にゆったり楽しめる、室内ミニライブ。今年はトンチ & 佐々木謙太郎のデュオで、スティールパン 3 台の迫力ある演奏と歌をお届けします。曲は、カリブ海諸島の音楽や、オリジナル曲、みんなで一緒に歌える童謡など。さらに楽器に触れるミニコーナーもあるかも！？のびやかに響きわたる音色と歌声を、親子一緒にお楽しみください！

アーティスト トンチ & 佐々木謙太郎

日程 8月18日(土) ①11:00~12:00 / ②14:00~15:00 入れ替え制

会場 ぞうしがや こどもステーション 東京都豊島区雑司が谷 3-1-7 千登世橋教育文化センターB1F

対象 0歳から小学生くらいの子どものとその家族

定員 各回 15組

参加費 親子1組(子ども1名・おとな1名)につき500円(家族1名追加ごとプラス200円)

申込 要予約・先着順 FAX (03-5906-5706) または申込フォームよりお申込みください

受付開始 7月1日(日) 12:00

お問合せ NPO 法人芸術家と子どもたち TEL 03-5906-5705 070-6474-5838(イベント当日)

アーティストプロフィール



トンチ

スティールパン奏者・シンガーソングライター。

小さい頃からピアノを習う。1998年にスティールパンに出会い、「弾き語り」というスタイルで活動を始める。2005年、発祥国トリニダード・トバゴのオーケストラに加入して1年間現地で演奏、ツアーを行う。帰国後ソロ活動を再開。自身の楽曲を軸に稲田誠(コントラバス)とカメイナホコ(ピアノ、サクソ、コーラスなど)とトンチトリオ結成。その他様々なアーティスト(UA、荒井良二、知久寿焼(ex たま)、石橋英子、ロケットマツ(バスカルズ)、七尾旅人、原田郁子(クラムボン)、児玉奈央、オオルタイチ、YTAMO etc.)への楽曲提供、サポート、セッション、音楽監修や、フジロックフェスティバル、山形ビエンナーレなどあらゆる場所で活動中。

<http://tonchii.com/>



佐々木謙太郎(ささき けんたろう)

スティールパン奏者。

主な活動は主宰&アレンジを務める Zipangu Steel Orchestra、ソロ演奏、セッション、レコーディングなど。何度かトリニダード・トバゴ、アメリカにスティールパンの旅に。トリニダードでは地元のバンド PHASE II PAN GROOVE に参加、アメリカではスティールパン作製のパイオニア Ellie Mannette の元を訪れる。メインで使用しているスティールパンは double second、60年前のパン ping pong も活躍中。ベーシスト・カナミネケイタロウとコンセプトアルバム『カレンダー』製作。2018年より広島でスティールパンバンドを始める。

<https://www.sasakikentaro.com/>

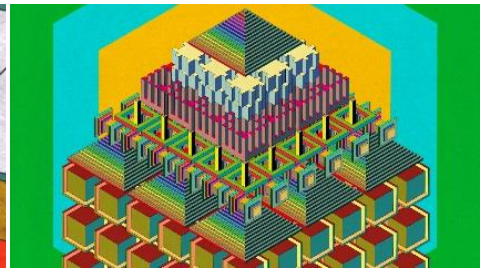
夜空の屋上上映会—短編アニメーションと夕涼み—



東武百貨店の屋上に一夜限りの映画館がオープン！普段なかなか観ることのできない短編アニメーションを屋上で楽しむことができます。上映の他、アーティストパフォーマンスも予定。心地よい風に吹かれながら星空の元でアニメーションを楽しむ、贅沢な夜をお過ごしください。

ナビゲーター 水江未来(アニメーション作家)

1. 「ニュ〜東京音頭」 むQ (アニメーション上映)
2. 「ようこそぼくです！スペシャルショーLIVE！ 姫田真武 (アニメーション上映+ライブパフォーマンス)
3. 「ファンタスティック・ミュージック・アニメーション！」 水江未来×Twoth (アニメーションVJ+ライブ)



<上映作品>

日程 9月1日(土)18:30~19:30 ※荒天の場合は翌2日(日)に順延

会場 東武百貨店 池袋店 8F屋上「スカイデッキ広場」豊島区西池袋 1-1-25

対象 子どもからおとなまで

参加費 4歳から中高生 300円 おとな 500円 ※3歳以下無料

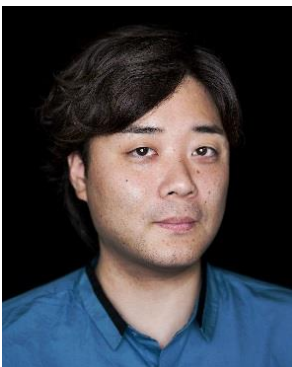
定員 290名

申込 要予約・先着順 FAX (03-5961-5207) または申込フォームよりお申込みください ※3歳以下のお子さん(無料)も予約必須

受付開始 7月1日(日)12:00

お問合せ NPO 法人アートネットワーク・ジャパン TEL 03-5961-5200

アーティストプロフィール



水江未来(みづえ みらい)

アニメーション作家。

細胞や微生物、幾何学図形を用いた音楽的なアプローチの抽象アニメーションを数多く制作。2011年、短編作品『MODERN No.2』が、ベネチア国際映画祭でワールドプレミア上映され、翌年のアヌシー国際アニメーション映画祭で、音楽賞を受賞。2014年、短編作品『WONDER』が、ベルリン国際映画祭でワールドプレミア上映され、同年のアヌシー国際アニメーション映画祭で、CANAL+ CREATIVE AID 賞を受賞。

<http://miraiilm.com/>